

南橋地区地域づくり推進協議会 令和3年度の活動報告

今年度も、昨年度に続いて新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画した多くの恒例事業が『中止』となりましたが、マスクの着用、手洗い・手指の消毒、3密（密集、密閉、密接）を避けるなどの感染防止対策に努めながら実施可能な活動を行ってきました。

実施できた事業は、橋山の環境整備（草刈り、危険木撤去、南橋中学校生徒との共同作業、ヤマザクラ植樹記念祭）、菜の花プロジェクト（田口菜の種の収穫、搾油、種まき、摘み菜、畑や菜の生育管理など）、花いっぱいコンクール、廃食用油の回収などでした。

自然環境部会

「赤城白川まつり」・「赤城白川源流を訪ねる会」 【中止】

「赤城白川まつり」は、平成19年から毎年4月29日（祝）に大勢の地域住民の皆さんに参加いただき実施してきましたが、昨年にも続いて『中止』となりました。来年度は、まつりは中止しますが、新しい「赤城白川まつり」の開催に向けて地域の方々と一緒に相談して行きます。

また、富士見地区地域づくり協議会と共催の「赤城白川源流を訪ねる会」も『中止』しました。

「橋山」環境整備活動 田口町自治会・橋山憩いの森愛護会の活動支援

田口町の身近な里山「橋山」を憩いの森として保全する活動です。

今年は、南橋中生徒と住民による環境整備活動を実施することができました。

日時	参加人数	内容
中止	—	ヤマザクラ観桜会
令和3年 6月12日(土)	30人	散策道、植樹地等草刈作業（第1回）
8月21日(土)	26人	散策道、植樹地等草刈作業（第2回）
10月23日(土)	22人	散策道、植樹地等草刈作業（第3回）
11月 1日(月)	生徒・先生 約200人 地域住民等 38人	南橋中学校1年生と地域住民等で環境整備共同作業・自然体験学習
11月10日(水)	9人	危険木伐採、除去
11月15日(月)	9人	ヤマザクラ植樹地のロープ張り作業
中止	—	自然観察会
11月20日(土)	35人	ヤマザクラ植樹記念祭（桜木冬支度）

橘山の草刈りや危険木撤去

橘山憩いの森愛護会と田口町自治会が中心となって3回の草刈り、危険木の撤去作業などの環境整備を行いました。



第2回の草刈りの様子（8月21日）



危険木撤去作業の様子（11月10日）

南橘中学校1年生と橘山環境整備共同作業を実施 【11月1日（月）】

南橘中1年の生徒・先生約200人と田口町自治会や橘山憩いの森愛護会の方々と一緒に、身近な里山「橘山」についての学習と草刈り、巣箱の設置、ロープ張りなどの環境整備作業を行いました。コロナ禍で、2年ぶりの開催となり午前中のみでの活動でしたが、生徒たちは初めての体験に戸惑いながらも楽しそうに真剣に取り組んでいました。



橘山について学習



草刈り



巣箱の架け替え



ロープ張り

ヤマザクラ植樹地に安全ロープ設置 【11月15日（月）】

憩いの森愛護会役員8人が参加し、南側土手上約110mに虎ロープを張りました。

土手に近づかないよう注意喚起するためのものです。



橘山ヤマザクラ植樹記念祭を開催 【11月20日（土）】

平成19年の第1回植樹から14年が経過し、植樹した150本を超える桜木は立派に成長しています。

秋晴れの中、今年は35人が参加し、木周辺の雑草の除去や根元に落葉・枯草を集めて、冬の冷氣・乾燥からヤマザクラを守る作業、名札の付替え作業などを行いました。



花・緑いっぱい部会

田口菜 菜の花プロジェクト

田口町の遊休農地に伝統野菜「田口菜」を栽培しています。菜の花プロジェクト会員や参加希望の皆さんと一緒に、種まき、摘み菜、菜種の収穫、搾油などを行うものです。

今年度も昨年度同様、密集、密接を避けての役員による少人数での実施となりました。

日時	参加人数	内容
令和3年 5月7日(金)	8人	菜種刈取り前の田口菜畑周囲の草刈り作業
5月26日(水)	6人	田口菜の刈取り・種の収穫作業、刈取りは機械委託 (菜種は今年から岩崎宅で機械乾燥)
8月3日(火)	7人	田口菜畑周囲の草刈り作業
8月30日(月)	11人	種のごみ取り、袋詰め作業(収穫量=273kg)
9月27日(月)	—	菜種を搾油に出荷(昨年度産240kg+今年度産24kg) ※今年度産の残りは再選別し225kg(9袋)を保管
9月27日(月)	5人	田口菜畑周辺の草刈り、化成肥料の散布
10月2日(土)	17人	田口菜の種まき作業
11月4日(木)	—	菜種油(280本/270g)、油かす(171.6kg)受領
11月19日(金)	9人	菜種油(280本)のラベル貼り作業
11月30日(火)～	—	菜の花プロジェクト会員等へ販売→280本完売
令和4年 1月7日(金)	7人	田口菜の消毒
3月4日(金)	—	摘み菜開始(ハガキにて会員に通知) ※摘み菜講習会は中止
通年	岩崎部会員	田口菜畑の耕運等管理

田口菜の刈取り作業(菜種の収穫) 【5月26日(水)】

渋川市赤城町のそば組合に委託し、機械による刈取りを行いました。今年は3反余りの菜種を刈取り12袋の菜種を収穫しました。収穫した菜種は、岩崎さん宅の乾燥機で乾燥させます。



3千㎡余りの畑から菜種を収穫



刈取った種を運搬



岩崎宅の乾燥機で機械乾燥

菜種のごみ取り・袋詰め作業 【8月30日(月)】

機械乾燥させた菜種のごみ取り・選別、袋詰め作業を行いました。

今年は、273kg(11袋+種まき用約9kg)の収穫がありました。



十分に乾燥させた菜種に混じったごみを「ふるい」で除き、さらに選別機でキレイにし、袋詰めします

菜種を搾油へ 【9月27日出荷】

搾油のため、保管していた菜種240kgと今年収穫した菜種24kgを出荷しました。



※ 今年収穫した残り10袋は再選別し、225kg(9袋)を搾油用に一旦保管することとしました。

⇒ 菜種油と油かすに 【11月4日納品】

菜種油280本(270g入)と油かす171kg余り(9袋)ができました。



田口菜の種まきを実施 【10月2日(土)】

今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で役員13人による少人数での実施となりました。

また、今年は富士見地区地域づくり協議会や地域おこし協力隊、市農政課の方の参加もあり、市道南側の1区画(1,000㎡余り)の畑に種をまきました。残りの5区画はこぼれている種の発芽状況により育てることとしました。



今年も少人数でがんばりました

菜種油のラベル貼り 【11月19日(金)】

搾油した280本の田口菜油にラベルを貼りました。

・菜種油：280本

⇩ 地区文化祭中止

イベントでの販売ができないため、菜の花プロジェクト会員のみなさんに販売しました。(500円/本)

香りが良いと好評で、1か月ほどで完売しました。



田口菜の害虫消毒作業 【1月7日（金）】

ダニが発生したため、40a超の田口菜に殺虫剤（750L）を散布しました。大きく育った菜の葉枯れが昨年よりも広範囲で目立ったため、2台の動力噴霧器で丁寧に根元に噴霧しました。



田口菜の摘み菜講習会【中止】、摘み菜開始【3月4日（金）】

今年も摘み菜講習会は中止しましたが、菜の花プロジェクト会員の皆さんに摘み菜や花を楽しんでもらおうと摘み菜の開始をお知らせしました。

今年は、害虫や寒さの影響で生育が悪く遅れたので、たくさんの収穫は見込めないようです。

花いっぱいコンクール

南橋地区自治会連合会（環境保健推進協議会）主催による花いっぱい運動コンクールが10自治会の参加により開催されました。本協議会では、コンクールの優秀作品に対し賞金を贈り、日ごろの活動を報奨しました。

- ・優秀賞：日輪寺町、下小出町（2町）
- ・優良賞：龍蔵寺町、関根町、南橋町（3町）
- ・特別賞：下細井町（1町）



日輪寺町緑地公園（8月23日撮影）



下小出町中央公園（8月23日撮影）

ごみ減量・リサイクル部会

廃食用油の回収

【通年】

廃食用油をバイオ燃料にリサイクルするため、南橋公民館にリサイクル庫を設置し回収しています。回収した廃油は、リサイクル業者が10円/kgで引き取りリサイクルします。

この売上収入は、協議会活動の財源として活用しています。

今年度回収実績：2,245kg（前年度回収実績：2,039kg）

出前講座 テーマ：生ごみの減量化

【中止】

1月28日に「生ごみの減量化」をテーマにまえばし出前講座を開催する予定でしたが、コロナの急激な感染拡大により『中止』しました。来年度は「生ごみの減量化」の学習・研究に取り組みたいと考えています。

衣類等交換会・廃油石鹸づくり教室

【中止】

衣類等交換会は、春（南橋リサイクルの会主催）も秋（部会主催）も三密を回避することが難しいと判断し今年度も『中止』しました。また、「石鹸づくり教室」も『中止』しました。

福祉部会

南橋子育て井戸端サロンの活動を支援

第2・第4土曜日に開催

南橋子育て井戸端サロンは、親子の友だちづくり・情報交換の場として育児ボランティアの皆さんがサポートし保護者の方が運営しています。今年度は中止の期間もありましたが、手型・足型アートに挑戦、消防署見学やクリスマス会など、多くの親子が参加し楽しく交流しました。



生活支援体制整備事業への取組み

南橋地区では、町ごとにふれあいサロンや安全安心パトロールなどの交流・見守り活動が活発に行われていましたが、今年度も中止になることが多かったようです。

このような中でも、脳トレクイズや手作りキットの配付など、ホームサロンとして開催した町もありました。

また、生活支援体制整備事業の支え合いの取組をさらに進めるために、令和2年度に「町社協設立モデル事業」の指定を受けた下細井町と下小出町の活動が始まり、今年度は荒牧町、川原町、龍蔵寺町が指定され事業がスタートしました。

下細井町の取組：特別定額給付金の申請支援をきっかけに、町のつながりを広めて支え合いにつなげ、些細なことでも相談できる仕組みづくりを進める。

下小出町の取組：サロンによる交流の場、防犯パトロール隊による見守り活動を基盤とし、2025年を目処に「お互い様の活動・互助」を目指し、「ホップ・ステップ・ジャンプ」を合言葉に体制づくりを進める。

広報部会

地域探検隊「さくらロードを歩いてみよう」（令和3年春）

【中止】

2年続けて『中止』となりましたが、およそ2kmのさくらロード(桃ノ木川右岸)は、見事に満開の桜で埋め尽くされていました。



天神橋上流
(3月29日)

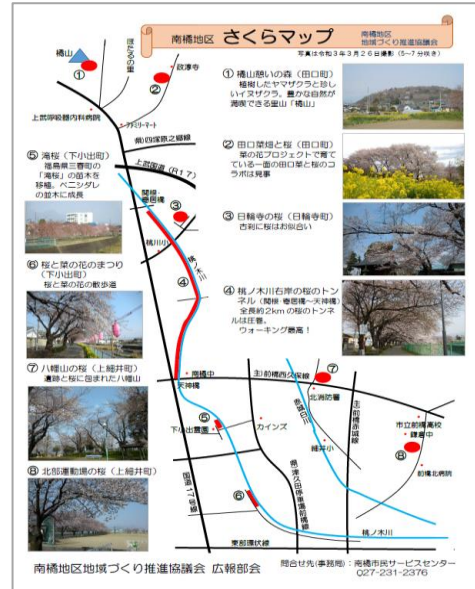
南橋地区の「さくらマップ」を作成

令和4年3月

地域探検隊で訪れた南橋地区のさくらの名所など8か所をマップで紹介

- ① 橋山憩いの森 (田口町)
- ② 田口菜畑と桜 (田口町)
- ③ 日輪寺の桜 (日輪寺町)
- ④ 桃ノ木川右岸の桜のトンネル (関根町寄居橋～天神橋)
- ⑤ 滝桜 (下小出町)
- ⑥ 桜と菜花のまつり (下小出町)
- ⑦ 八幡山の桜 (上細井町)
- ⑧ 北部運動場の桜 (上細井町)

希望者に南橋公民館で配布しています。



なんきつ地域づくり通信を発行

令和4年3月

多くの行事が中止となったため、定期(7月1日号、1月1日号)に発行していた「なんきつ地域づくり通信」は休刊としましたが、3月に一年間をまとめた形で第24号を発行しました。

2022年3月1日号 (1)

なんきつ 地域づくり通信 第24号

編集・発行: 南橋地区地域づくり推進協議会 広報部会 事務局: 南橋公民館内 TEL231-2376

今年度もコロナ禍で多くの事業が中止となりましたが、感染防止対策に努めながら、できる活動を実施しました。

【実施した事業】

- 橋山の環境整備(草刈り、南橋中生徒との共同作業、ヤマザクラ植樹記念祭 など)
- 田口菜 菜の花プロジェクト(播種、種の収穫、種まき、搾油 など)
- 花いっぱいコンクール 廃食用油の回収 など

菜の花(田口菜)プロジェクト 【花・緑いっぱい夢見】

田口町の遊休農地に地域の伝統野菜「田口菜」を栽培しています。菜種をまき、育て、換み、食す。花を観賞し、種を搾って食用油をつくります。

- 播種(2月20日)と菜の花観賞(3月)
- 菜種のお取り入れ(5月26日) 約3千坪の畑から12袋の菜種が取れました。菜種は、今年から乾燥機で乾燥させました。
- 種まき(10月2日) 秋種れの中、1千坪の畑に種をまきました。他の畑は、こぼれている種の生育状況を見て育てることとしました。
- 菜種油のラベル貼り(11月19日) プロジェクト会場へ販売
- 種・菜の管理 年間を通じて草刈りや耕運、消毒などの作業を行っています。
- 活動に興味がある、参加したい方は、事務局【南橋公民館内 231-2376】までご連絡ください。
- 【花いっぱいコンクール】(環境推進協議会) 10町が参加し、2年ぶりに開催されました。審査結果: 日輪寺町、下小出町、関根町、日輪寺町、下小出町、関根町、特別賞: 下細井町
- 菜種を搾油(9月27日出荷～11月4日納品) 264kgの菜種を搾り、食用の菜種油280本(270g入)に油かす171kgができました。

なんきつ 地域づくり通信 第24号 2022年3月1日号 (2)

橋山の環境整備

田口町にある「橋山」の【自然環境部会】 自然保護と植樹した150本余りのヤマザクラの育成 など

- 草刈りや危険木除去(6月～11月) 橋山の自然環境部会と田口町自治会が中心になって橋山の自然環境を守っています
- 南橋中1年生と環境整備(11月1日) 南橋中1年生の生徒(先生約200人)と一緒に、橋山の草刈りと、果樹の設置などの作業を行いました。午前中みの活動でしたが、生徒たちは初めての体験に戸惑いながらも楽しそうに真剣に取り組んでいました。
- 植樹地に安全ロープ設置(11月15日) ヤマザクラ植樹地の南側に約110mに、転落しにくいように、虎ロープを張りました。
- ヤマザクラ植樹記念祭(11月20日) 植樹した150本を超える桜木周辺の雑草除去や、植木に落葉・枯草を集め、冬支度をしました。

恒例行事の今後の予定(3月1日現在) 新型コロナウイルスの感染拡大や収束の見えない状況が続いているので、3～4月恒例の行事は中止します。【中止する行事】 桜まつり(推進大会) ※必ずマスクをしましょう! ※必ず手洗いをしましょう! ※密の回避(距離確保、マスク着用、手洗い、手指消毒など) 基本的な感染防止対策を引き続き実践しましょう! 鳥のついでには、南橋市民サービスセンター TEL027-231-2376

南橋子育て井戸端サロン

南橋公民館で2回開催 【福祉部会】 親と子の交流と子育て情報交換の場づくりを応援

コロナ中止の期間もありましたが、手型、足型アートに挑戦。消防署見学やクリスマス会の発表もあり、多くの親子が参加し、楽しい時間を過ごしました。

手型・足型アート(7月12日) 北浜町児童会(11月22日)

「生ごみの減量化」をテーマに

【ごみ減量・リサイクル部会】

1月28日に計画した出前講座(テーマ:「生ごみの減量化」)が新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、急ぎや中止となりましたが、本年度は「生ごみの減量化」について学習・研究に取り組んでいきます。

「さくらマップ」作成

【広報部会】 希望者に南橋公民館で配布

桃ノ木川右岸の全長2kmのさくらトンネル、下小出町の滝桜、上細井町の八幡山の桜など、地域探検隊で発見した南橋地区の桜の名所など8か所をマップで紹介しました。

令和3年度 4月～12月 回収実績

紙リサイクル庫	
*新聞紙	23,570 kg
*雑誌	21,120 kg
*タンポポ	17,650 kg
*雑草類	13,680 kg
*紙コップ	380 kg
*古書籍	14,350 kg
合計	90,750 kg (前年同期比 40,290kg増)

廃食用油 1,737 kg (前年同期比 114kg増)

結果は続きで……2022年も期待と不安の中駆け足でした。しかし、まだコロナ禍です。2年前に新型コロナウイルスの感染者が初めて確認されて以来、その感染が拡大して休校が続いています。地域づくり推進協議会でも実施できた行事が断片的になってしまいました。今年度の地域づくり推進も昨年と同じような内容になり大変さびしい限りです。一日も早くこの新型コロナウイルス感染症が収束することを願ってやみません。【広報】

推進会議

地域づくり推進会議・「防災」講演会

【中止】

2年続けて地域づくり推進大会が中止となりましたので、新型コロナウイルスの収束が見えない中ですが、今年度は、推進大会に替えて、役員等少人数による「地域づくり推進会議」と「講演会」の開催を3月15日に計画しました。

しかし、1月中旬頃から新型コロナウイルスの急激な感染拡大が続いたため『中止』しました。

その他の活動

つつじの植栽活動に参加

7月6日(火)

富士見町赤城山地内（赤城県道水路沿い）で開催された、赤城大沼用土地改良区などが主催のつつじの植栽活動に4名で参加しました。この活動は、赤城山を花と緑でいっぱいにし自然環境の保全保護を推進することを目的に毎年実施され今年で12回目となります。今年で、累計5,100本を植栽したそうです。曇り空の中、改良区組合員、各種団体のボランティア、県や市の職員など120人ほどが参加し行われました。



開会セレモニー（山本市長も参加）



4班に分かれて植栽

コロナ禍がまだ続きます。

引き続き、基本的な感染防止対策の徹底と、一人ひとりが感染拡大の防止につながる行動をとりながら、活動を再開して行きたいと考えています。